

学校
だより

国小桜

国東小学校
No.2
令和6年
4月30日
文責
校長 諸富 理

年度当初の保護者会&学校公開日に

ご参加ありがとうございました

四月二十六日（金）に、今年度最初の保護者会&学校公開を行いました。当日は、たくさんの方々が学校にお越しください、おかげで授業参観では子どもたちは張り切って授業に臨んでいました。保護者の皆様には、授業参観後の学級懇談会や保護者会・PTA総会にも引き続きご出席くださり、ありがとうございました。皆様のおかげで、保護者の皆様と直接お会い出来る機会は少ないので参加者が多くて嬉しかったです。保護者の皆さんには今後とも学級懇談会や全体会にも残ってくださいますようお願いいたします。



一学期末保護者会「六月二十七日（木）午後」も学校公開日と兼ねて実施するので、おじいちゃん・おばあちゃんも授業参観に来ていただけると、さらに子どもたちは張り切って活躍することと思います。個人的に嬉しかったことは、全体会の前に、ある保護者の方から声をかけてもらったことです。その人はなんと二十年前に私が国東小で六年生を担任した時の教え子でした。今では立派なお母さんになっていたので一目見ただけではわかりませんでした。「先生、変わりませんね。」と言われて、有頂天になってしまいました。しかし、後からよくよく考えてみると、二十年前からこんな姿だったのかと思うと・・・複雑な心境になりました（笑）。これから教え子に時々会えると思うと保護者会がますます楽しみになってきました。

【授業参観者の感想より】

どの学級も板書（黒板の使い方や字）がていねいになされていました。

一年生 黒板の字が丁寧でした。入学一ヶ月にしては、子どももよくついてきていました。

二年生 はじめにテープを示し、興味をひきつけていました。

三年生 （教師の）「静かに待っててえらいね。」→いい教師のじいば。

四年生 グラフから考えさせていてよかった。

五年生 板書の工夫がなされていました。

六年生 （教師が）柔らかいことばで指示されていました。

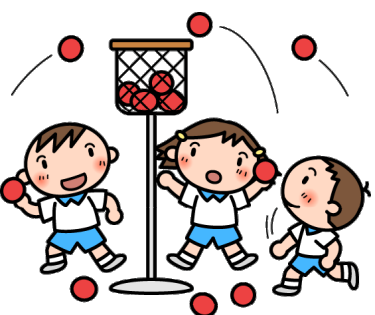
二年生は、元氣よく感じました。一年生は、静かな教室でした。六年生は、「憲法」の勉強なかなかです。総じて、立ちまわったりする子どももなく、授業態度は立派でした。

運動会は五月二十五日（土） 延期の場合は二十七日（月）

先日保護者会全体会の中でお知らせしましたが、今年度の運動会は昨年度からお知らせしているとおり五月二十五日（土）に行います。昨年度同様午前中開催になります。ただし、昨年度と違うところは、当日の午後解団式を行うところです。運動会での子どもたちの感動が冷めないうちに、運動会の余韻が残る当日に解団式を行います。保護者の皆さんには、子どもたちに簡単なおにぎり弁当を作ってくださいますようご協力をお願いいたします。

もし、五月二十五日（土）が天候等により実施できない場合は、二十七日（月）の平日に開催します。なぜ順延ではなく平日開催なのかというと、二十六日（日）では社会体育の都合により全員参加ができなくなるからです。運動会は大イベントなので、全員が参加できる日に設定したいのです。したがって、もしもの場合も想定して、保護者の皆さんは仕事の都合もあろうかと思いますが、予め二十七日（月）に休みを取っていただけるとありがたいです。

期日に関わらず運動会の日も学校公開日にしますので、おじいちゃんおばあちゃんはもちろん、地域の方々も子どもたちが全力で頑張る姿を応援に来てくださると嬉しいです。お待ちしております。



学校・家庭・地域が連携・協働して子どもたちを伸ばしていましょー！

前回の「学校だより」で、子どもたちの今の実態から今年度の「学校の教育目標」ができるまでをご説明しました。今回はその「学校の教育目標」を達成するために、学校・家庭・地域の連携・協働についてご説明します。目標の達成に向けて、もちろん学校は全力を尽くしていきますが、学校だけの力では限界があるので、保護者や地域の皆さんと一緒に取組を進めていきたーく学校運営全体構想というものを作成しました。さらには、より具体的な取組にしていくなために、「学校評価の四点セット」という取組の計画書と達成状況の評価が一体となっているものも作成しました。保護者や地域のみなさんには、その「学校評価の四点セット」の中にある家庭・地域の取組指標に書かれていることについてご協力願いたいのです。まだ、これは案の段階です。五月十四日(火)の学校運営協議会にて決定しますので、案についてご意見がある方はお知らせください。みんなの力で子どもたちを伸ばしていきたいと考えています。

国東市立国東小学校

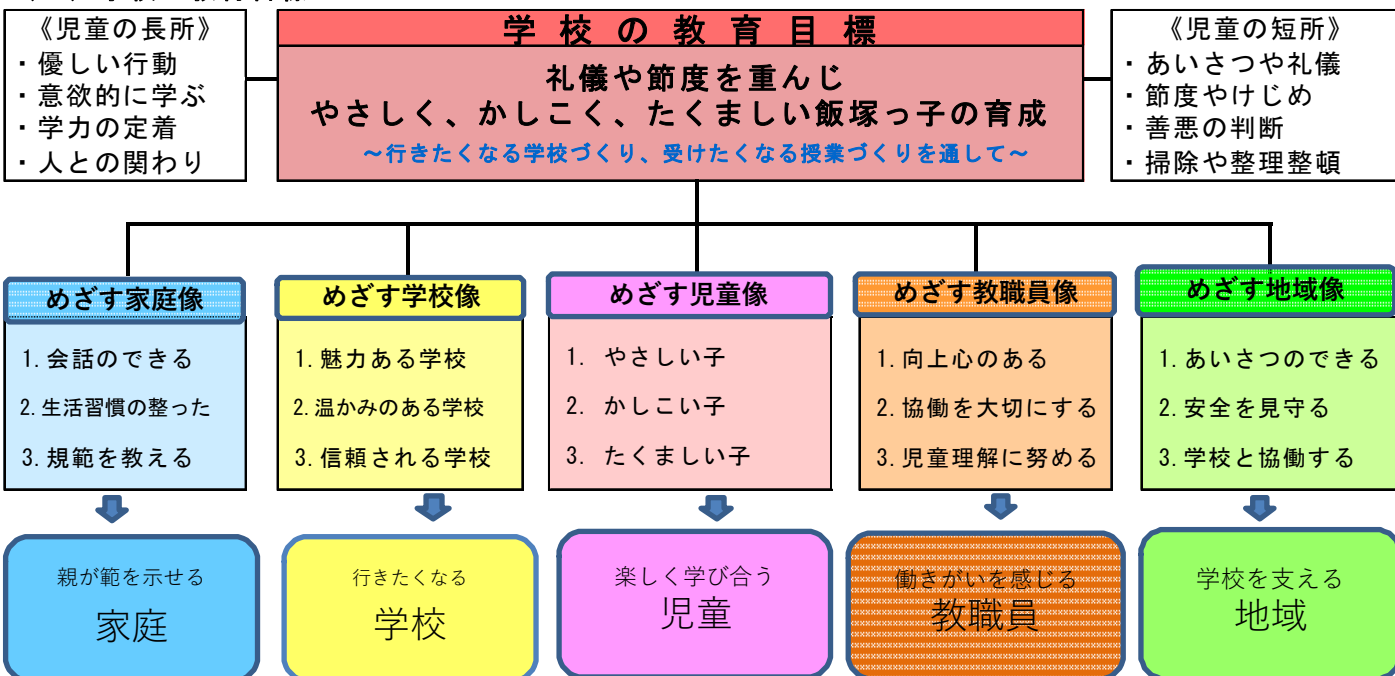
学校運営全体構想

令和6年度

(1) 基本方針

教育関係諸法規並びに大分県・国東市教育委員会の方針に基づき、平和と人権尊重を基調とし、児童の実態と地域や保護者の願いを踏まえ、児童一人ひとりの可能性を最大限引き出し、全員が自己実現を図れるよう、思いやりのあるやさしい子ども、真実を見抜くかしこい子ども、心身ともにたくましい子どもの育成と、活力ある学校の創造をめざす。また、小原小学校・旭日小学校との統合を見据え、楽しく学び合う関係性を築き、お互いの児童にとって成長の機会となる統合をめざす。

(2) 学校の教育目標



本年度の重点指導項目

ICTの有効活用を図り、個別最適な学び・協働的な学びの推進

1. 豊かな《やさしい》心の育成 (生活力向上プロジェクト) 【具体的な方策】
 - ①挨拶運動の推進 ■出会った人への挨拶の促進
 - ②清掃活動の徹底 ■時間いっぱい全力掃除
 - ③いじめの未然防止 ■助け合う絆づくり
 - ④安全指導の徹底 ■交通安全教室、情報モラル、通学路点検
 - ⑤地域行事への参加 ■地域の祭り、公民館活動への積極的参加
2. 確かな《真の》学力の向上 (学力向上プロジェクト) 【具体的な方策】
 - ①授業の工夫・改善 ■主体的・対話的で深い学び・教科担任制
 - ②学習意欲の向上 ■読書の推進及び図書館・地域人材の活用
 - ③学習規律の徹底 ■「くにさきっ子学習十カ条」の徹底
 - ④個別指導の充実 ■授業におけるUD及び個別の支援の充実
 - ⑤家庭学習の徹底 ■家庭学習重点週間の設定
3. 健やかな《逞しい》体の育成 (体力向上プロジェクト) 【具体的な方策】
 - ①一校一実践の実施 ■一校一実践と学年みんなで遊ぶ日の実施
 - ②体育授業の充実 ■基礎体づくりタイムの導入と運動時間の確保
 - ③食育指導の推進 ■食育授業の実施及び家庭との連携
 - ④健康管理の徹底 ■早寝・早起き・朝ごはんの推奨
 - ⑤自力登校の推進 ■保護者への啓発と児童への声かけ

【家庭との連携・協働】

- ◇家庭学習の充実(宿題すませてすっきり登校)
- ◇生活習慣の育成(早寝・早起き・朝ごはん)
- ◇自力登校の徹底(たくましく歩いて自力登校)

【地域との連携・協働】

- ◇学校運営協議会の活性化
- ◇地域教育力の活用(読み聞かせ・G.T・学びの教室・放課後児童クラブ・学校支援ボランティア)
- ◇地域行事への積極的参加

学校評価の4点セット ①

重点目標	担当	達成指標	分担	重点的取組	取組指標
豊かな《やさしい》心の育成	安部・花木・小野・小崎	児童アンケートにおいて「相手を大事に思うあいさつ(ありがとう・ごめんなさいを含める)をする」の肯定的な回答の割合を65%以上にする	学校 家庭 地域	あいさつや礼儀を重んじる態度の育成 親子ですんであいさつをする。 地域で子どもを見守り	あいさつ(ありがとう・ごめんなさいを含める)について代表委員会、子どもたちが児童アンケートから具体的な取組を設定できるよう支援し、各学級週2回は、ふり返りやよびかけを繰り返す会で行う。 保護者が子どもに対して、1日2回以上あいさつ(ありがとう・ごめんなさいを含める)をする。(案) 地域の方が、出会った時ご挨拶や声かけをする。(案)

学校評価の4点セット ②

重点目標	担当	達成指標	分担	重点的取組	取組指標
確かな《真の》学力の向上	徳丸・久保・落合	① 単元テスト(国・算・理)の思考・判断・表現の項目において学年目標値を上回る学年別教科別の割合 87.5%(14/16) 以上 (学年目標値) (1・2年生) 得点80点以上の人数の割合を85%以上 (3年生以上) 得点70点以上の人数の割合を85%以上 [R5年度3学期 89.9%] ② 国東市学力調査で全国の平均正答率を上回る割合 80%(12/15) 以上 [R5年度73.3%(11/15)]	学校 家庭 地域	振り返りの場の設定の工夫 宿題すませてすっきり登校 学びの教室、読み聞かせ等でゲストティーチャーとして支援する。	授業者は、主として取り組んでいる1教科について毎時間振り返りの時間を設定する。 保護者は、宿題をすませたか1週間に2日以上見取りをする。(案) 地域の方が保護者が、①読み聞かせを実施する。(隔週木曜日)? 学びの教室を実施する。(年間20回以上) (案)

学校評価の4点セット ③

重点目標	担当	達成指標	分担	重点的取組	取組指標
健やかな《逞しい》体の育成	宮川・岩尾男・河村・岩尾優・橋永	新体力テストの反復横跳びにおいて、4月より伸びた児童の割合が80%以上。	学校 家庭 地域	児童の体幹強化 早寝の徹底 自力登校の促進	・体育授業の9割で体幹トレーニングを導入時に行う。 ・体幹強化トレーニングを朝の会で実施する。(5/25運動会実施後より開始) (案) 保護者はわが子を、1年2年は9時まで、3年以上10時まで(布団)に入らせる。を保護者会、保健だよりで学期1回以上啓発する。 (案) 自力登校している児童に励ましの声をかける。